

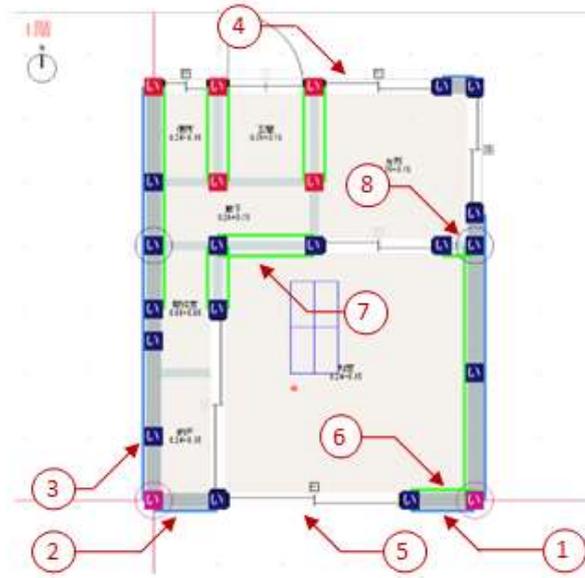
サンプル邸

現況写真報告書

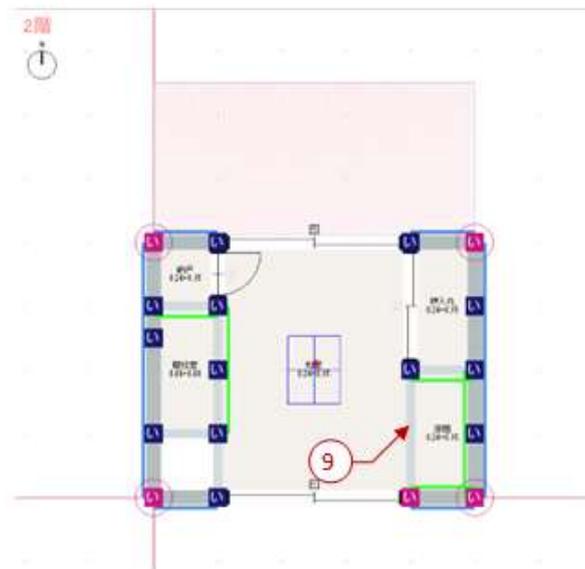
調査日時： 2022年2月22日

調査担当： 恵比寿太郎

平面図



1階平面図



2階平面図

調査写真

現況調査写真を次ページ以降に示す。

調査結果



説明1：タイトル

説明2：コメント



①南東面外観

全体的に健全と見られる



②西面外観

目地切れ等はない



③西面外観 下屋部

亀裂等無く健全である



北面 下屋部

特に劣化等はない



⑤南面基礎

軽微なひび割れあり



⑥1階和室 その1

水シミ, 剥離等無く床面も健全



⑦1階和室 その2

特に劣化は見られない



⑧下屋部台所

目地の亀裂やタイルの割れなど無く健全



⑨2階和室

内壁, 床面共に健全

総合所見

本建物は築50年を超える旧耐震の建物であるが、内・外壁共に留意すべき劣化事象は見受けられず、内部も健全であるものと考えられる。
建築年を考えると基礎は無筋コンクリートである可能性が高いので、シェルターの施工に当たっては基礎補強が必須と考えられる。
1階梁間方向の壁量が少ないため、本方向についてはシェルターの施工と共に面材耐力壁の設置も必須である。